

令和3年度

学生によるオレンジリボン運動

沖縄国際大学 実施報告書



実施主体:人間福祉学科、比嘉ゼミ 3年次

実施内容:オレンジリボン配布、児相職員へのインタビュー、SNSによる虐待
予防の啓発活動等

①事前に取り組んだ内容

- ・児童相談所職員(所長、児童福祉司等)へのインタビュー
- ・小学生へ配布用のオレンジリボン作成
- ・SNS投稿用の資料作り など

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・市内公立小学校(主として小学6年生対象)でオレンジリボンの説明/オレンジリボンの配布
- ・児相インタビューの文字起こし&音声吹き込み
- ・SNS投稿用の資料作り&音声吹き込み など

③オレンジリボン運動を終えて・・・

・今回、オレンジリボン運動に初めて参加させていただいたが、オレンジリボン運動や児童虐待について教職員の方々や小学生に理解していただくために説明を行うのが難しいと感じた。

子どもたちには、比嘉ゼミで作成した動画や資料等で説明した。彼・彼女らが児童虐待について学び、知識を身につけていただくことで、自分自身やクラスメイト・友人を守ることに繋がれば嬉しい。

・この運動を実施するまでオレンジリボンについて知らなかったが、多くの子どもや大人へ情報共有することで、その重要性に何度も気付かされた。

・今回の活動を通して、最初子どもたちをターゲットにしたが、大人にもオレンジリボン運動や「189」について多くの人に知ってもらいたいと思った。また、子ども達が虐待について知り、声を上げられるようにするためにはどう発信していけばいいのか、今回の運動を通してたくさん考えてきた。虐待を早期発見し、命を守る事も大切であるが、虐待のない世の中に変わって行くことが重要だと感じた。そのためには、今回の運動期間だけでなく、日頃から啓発運動を行ったり、虐待と思われる場面に遭遇した際には、勇気を持って「189」等に通告できる人になりたいと強く思った。

